

# やる気発生装置

3月11日(水)~16日(月)の間、新年度準備のため休講とさせていただきます。通常受講のある方は振替をお願いします。

## 積み重ねた努力と、これからの道

公立高校をめざす受験生にとって最大、そして実質的に最終の勝負の場である中期選抜入試が、きょう6日に行われています。受験に行ったみんなは今ごろちょうど試験問題に向き合っているんだろうな、という頃にこれを書いています。お読みいただく時点ではすべてが終わっていることでしょう。実際に試験を受けた中3生がこれを読むことがあるのかどうかは分かりませんが、5教科の試験を終えたあとに味わえる達成感、解放感がいかばかりのものは察することができます。僕が高校入試を受けたのは何十年前のことだか数える気にもなりません、すべて終えて会場であった北稜高校の門をあとにしたとき、日差しが暖かったこと、風が心地よかったことを今でも覚えています。目の前のこととことん取り組み、人生のなかでそう何度もない大きな成長を得られる時間と、それを乗り越えた感触。最後までがんばった受験生が得られる特権です。これから卒業・合格発表があり、4月からの新しい環境での生活に向けてやがて慌ただしい日々が始まるわけですが、残り少ない中学校での時間を存分に楽しんでほしいです。

中期選抜全体での全日制の倍率は「0.85倍」であり、過去最低を更新したとの報道がありました。これには数字のマジックも含まれていて、競争率がある市内の人気校での数字や実感とは離れている部分もあります。ただ、定員割れの学校が多いのは事実で、きのう受験生を最後に送り出す時点で志望校の定員割れが確定しており「この子はもう合格確実だな」と分かる場面もありました。市長や議員などの選挙では、候補者の数が定員を超えない場合には自動的に当選となり、投票自体が行われません。入試はそうではなく、たとえ志願者が1人しかいなくても確実に合格だとしても厳正に試験が行われます。それは試験結果そのものではなく、進路を勝ち取るために準備し、努力するそのプロセスに意味があるからだろうというのが僕の考えです。時代の流れで、受験に楽な道がいろいろ作られたとしても、その意味は変わりません。確実に合格するであろう生徒さんも、きのう22時までひたむきに勉強していました。その積み重ねに、心からの頼もしさと尊敬を感じます。



夕方から京都の天気はやや下り坂になるようですが、すべてを終えた受験生のほっとする気持ちに変わりはないでしょう。ここまで、本当によく頑張ってくれました。

### 当面の教室予定

#### 3/6(金)~3/7(土)

16:00~22:00

#### 3/8(日)

16:00~21:00

#### 3/9(月)~3/10(火)

★早朝学習会あります★

7:00~8:10

16:00~22:00

#### 3/11(水)~3/16(月)

お休みですm(\_ \_)m

#### 3/17(火)~3/18(水)

16:00~22:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。

明日3/7(土)のテスト

学校/学年	教科
大谷 2	代数/保健

来週3/9(月)のテスト

学校/学年	教科
堀川 2	英コII/保健
鴨沂 2	論表II/生物
桃山 2	英コII/保健
北稜 2	論表II/歴総/国語